

市民と議会の意見交換会の概要

開催日時	平成29年 8月30日（水） 17時00分～18時00分
会 場	市役所仮本庁舎3階 議員控室
出席議員	【委員長】 笹山欣悟 【副委員長】 豊永貞夫 【委員】 宮原将志、福屋法晴、村上恵一、仲村勝治 （オブザーバー 田中 哲）
団体名	人吉市農業委員会
参加人数	7名
テーマ	・法改正後の農業委員会体制について ・農地利用の最適化業務について 他
意見交換会の概要	まず、笹山経済建設委員会委員長、中村農業委員会会長が挨拶を行い、各自自己紹介を行いました。 その後、意見交換へと移り農業委員会事務局長から新体制後の農業委員会組織の概要説明があり、農業委員と農地利用最適化推進委員の業務分担状況について説明を受けました。 説明後、議員から「食育活動や耕作放棄地等の活用内容は」「法改正後、総会においては議決権のある農業委員だけ出席するものだと思っていたが、農地利用最適化推進委員も出席することになっているが」など、新体制についての質問がありました。これに対し農業委員会から、詳しい活動内容の説明があり、新体制については「まだ始まったばかりでメリット・デメリットは何とも言えないが、職務が分担され活動がやりやすくなった部分もあり、総会において最適化推進委員は議決権こそないが活発に意見を述べている」との回答がありました。 次に農地利用の最適化業務内容ということで①遊休農地の発生防止・解消について②担い手への農地利用集積について③新規参入の促進についての説明を受けました。 議員から「農地売買の下限面積が10アールに変更されているとのことだったが、広く周知してもらうために広報活動を行ってみては」「農地利用を推進するために新規参入をする人に技術指導などをする機会はあるのか」「相続放棄の農地はどのようにしているのか」などの質問があり、農業委員会からは「3年前に下限面積が変更になっ

	たときには広報ひとよしには掲載したが今はしていないので、また掲載を検討したい」「農地利用については指導を行っているが、技術指導などには予算がいる。農業に対する補助が少ないので、市にも農業に対する政策や助成をお願いしたい」「相続者が地元にいないといった問題はこれから増えてくるのではないかと懸念している。対応を考えていかなければならない」との回答がありました。 最後に農業委員会から、農家の婚活についての対応、農作物の販路拡大への協力依頼がありました。
--	---